

第2回 関川流域フォーラム

関川流域委員会は、関川水系の河川整備計画検討のために設置された委員会です。

昨年6月に、流域の皆さん(59自治会約3,300世帯)からご協力をいただいた「川や水に対する意識調査(アンケート)」の結果を、第1回関川流域フォーラムの場でご報告させていただきました。その後、当委員会では、「車座方式住民意見交換会」「川の見学会」「ワークショップ(川と地域の勉強会)」を行い、その結果、皆さんの貴重なご意見を受けて、関川流域の基本的な考え方「安全で親しみのもてる関川、保倉川を目指して(案)」を取りまとめることができました。

今回は、その基本的な考え方についてご報告し、流域の皆さんとご一緒に関川の川づくりを考えたいと思います。

■ プログラム (予定)

13:00	開 会
13:05	第1部 講演 「流域住民が主人公の川づくりを目指して」 講師：小池 俊雄氏（関川流域委員会委員長・東京大学大学院教授） 質疑応答 10分休憩
14:10	第2部 関川流域委員会の活動報告 ① 関川流域委員会について ② 関川流域における「川や水に対する意識調査」に関する中間とりまとめ ③ 車座方式住民意見交換会の実施報告 ④ 川の見学会の実施報告 ⑤ ワークショップ（川と地域の勉強会）の実施報告 質疑応答 10分休憩
15:40	第3部 関川流域の基本的な考え方 「安全で親しみのもてる関川、保倉川を目指して（案）」について 内容：流域委員と来場者のみなさんの意見交換で「安全で親しみのもてる関川、保倉川を目指して」の内容を確認していきます。
16:40	閉 会

■ 講演 講師 小池 俊雄氏 プロフィール

昭和31年生まれ。昭和60年3月東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)。
水循環にかかわる現地観測、衛星観測、数値モデリング研究および環境心理学研究に従事。統合地球水循環強化観測期間プロジェクト(GEOP)リードサイエンティスト、文部科学省地球観測推進部会委員、国土交通省河川整備基本方針検討小委員会委員、関川流域委員長などを兼務。土木学会論文奨励賞、同水工学論文賞、気象学会堀内賞、NASA グループ賞を受賞。主な著書として、『地球環境論』（岩波書店、共著）などがある。

■ 第2部 関川流域委員会の活動報告

〔発表者〕

- ① 梅澤 圓了氏 新潟県災害救援機構 理事長
- ② 横田 清士氏 財団法人 上越環境科学センター企画調査課長
- ③ 保坂 桂子氏 上越市景観審議会委員
- ④ 岡森 昭晴氏 上越市消防団 副団長
- ⑤ 小林 正夫氏 NPO 法人 関川水辺クラブ理事長

〔進行〕

- ・高岡 信也氏 新潟日報社上越支社報道部長

【会場アンケートご協力をお願い】

ご来場者の皆様に本日のフォーラムのアンケート用紙をお配りしています。フォーラム終了後、ご意見、ご感想などアンケートにご記入下さいますようお願いいたします。記入いただいた用紙は、出口付近の回収箱にお入れ下さい。